

平成30年度

静岡大学大学院
人文社会科学研究科修士課程
学生募集要項

経済専攻 外国人留学生入試

平成30年10月期入学



静岡大学

【目 次】

- ・ 静岡大学のビジョン・使命・(頁)
人文社会科学研究科アドミッション・ポリシー・・・・・・・・・・ 1
- ・ 静岡大学大学院人文社会科学研究科の理念・・・・・・・・・・ 2

【募集要項】

- ・ 経済専攻・・・・・・・・・・ 3
- ・ 指定出願書類一式・・・・・・・・・・ 別添

静岡大学のビジョン

「自由啓発・未来創成」

静岡大学は「質の高い教育と創造的な研究を推進し、社会と連携し、ともに歩む存在感のある大学」を目指します。

(詳しくは <http://www.shizuoka.ac.jp/outline/vision/mission/index.html> を参照ください)

静岡大学の使命

教 育：地球の未来に責任をもち、国際的感覚を備え、高い専門性を有し、失敗を恐れないチャレンジ精神にあふれ、豊かな人間性を有する教養人を育成します。

研 究：世界の平和と人類の幸福を根底から支える諸科学を目指し、創造性あふれる学術研究を行います。

社会連携：地域社会とともに歩み、社会が直面する諸問題に真剣に取り組み、文化と科学の発信基地として、社会に貢献します。

人文社会科学研究科 アドミッション・ポリシー

1. 育てる人間像

個別領域を越えた学際的・総合的な学習と研究を通じ、広い視野と実践的学識・素養をもつ高度専門職業人と、地域の課題にリーダーとして取り組み、改善策を提案し、地球の未来にも関心をもつ人材、分裂と衝突の時代を、共生と調和の時代に変えていく応用能力をもつ人材を育成します。

2. 目指す教育

人文社会科学研究科は、国際社会と地域社会に開かれた大学院教育の実践を基本方針として、専門性と学際性、国際性と地域性を兼ね備えた高度職業人を養成します。

3. 入学を期待する学生像

人類が歩んできた歴史を踏まえ、21世紀の国際社会が抱える諸問題に積極的に取り組む意欲をもち、人文社会科学の各分野に対し高度の研究意欲と実践意思を有する人の入学を期待します。

4. 入学に必要とされる資質・能力

人文社会科学研究科が行う入学者選抜試験は、筆記試験において大学院での研究を開始するのに十分な専門知識があるかを判断し、面接試験において研究計画が明確かを判断します。社会人入試では、専門知識を有しているかを問うのはもちろんですが、研究計画の明確さに重点を置いて判断します。

静岡大学大学院人文社会科学研究科の理念

静岡大学大学院人文社会科学研究科は、専門性、学際性、国際性及び地域性を兼ね備えた高度職業人の養成を目的としています。

これからの社会では、国際化、情報化、高齢化などが進むとともに、文化現象及び社会現象におけるいっそうの多様化と個性化が進行することでしょう。そのような社会的変化に的確に対応できる人材を養成するために、臨床人間科学専攻、比較地域文化専攻及び経済専攻の3専攻を設置し、それぞれの特色を生かして、総合的思考能力と実践的応用能力とを涵養します。

【臨床人間科学専攻】

臨床人間科学専攻は、保健・医療・福祉・教育・行政・NPO・市民運動などヒューマン・サービスや社会政策の分野で、ケア・援助・支援・政策のあり方を探り実践的に活動しうる高度専門職業人の育成を目指しています。

そのため、臨床人間学・臨床心理学・臨床社会学など広義の臨床人間科学の総合的な学習と研究を通じて、幅広い教養を身につけると同時に、援助実践の専門的な技能及び調査・研究の能力を養います。

【比較地域文化専攻】

比較地域文化専攻は、新しい地域文化の創造と国際的コミュニケーション力の育成に向けて、地域に密着しながらも幅広い視野をもつ高度職業人の養成を目指します。哲学・文化人類学・歴史学・文学・言語学といった人文学の探求によって、学際的かつ専門的な知識を身につけ、国際社会にも通用する広い視野と応用性のある研究能力を有する人材を育成します。

比較地域文化専攻における教育と研究は、多地域にわたる共時的あるいは通時的な社会文化現象や言語文化現象の解明を中心に据えながら、的確な判断力や実践的な応用力を養うことを主眼にしています。

【経済専攻】

企業経営のグローバル化・情報化に伴い、現代企業をとりまく国際経済環境を総合的に理解し、経営管理・企業情報などに関する諸問題を解決する能力が重要となっています。また、地域の行政需要の高度化や個性化の要請に対応して地域の公共政策の面で、地域経済に関する総合的判断能力や政策立案能力をもつ人材が求められています。

経済専攻は、上記の社会的要請にこたえるため、経済学・経営学分野における高度で専門的な分析能力・応用能力をもつとともに、これらの個別領域を越えた学際的・総合的な実践的学識・素養をもつ人材の養成を教育方針としています。

【経済専攻】

1 募集人員

若干名

2 試験日程

平成 30 年 1 月 28 日 (日)

筆記試験・面接試験

3 出願期間

平成 29 年 12 月 4 日 (月) から 12 月 8 日 (金) まで。

受付は、午前 9 時から正午まで及び午後 1 時 30 分から午後 5 時までです。

なお、郵送の場合も 12 月 8 日 (金) 午後 5 時必着です。

4 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査、面接、成績証明書等の提出書類を総合して行います。

(1) 学力検査及び面接の期日

平成 30 年 1 月 28 日 (日)

選抜区分	時間	試験科目		
外国人留学生入試	9:00～10:30	専門科目	理論経済学	○5つの試験科目から1科目 選択をすること。 ○出題範囲及び参考となる 図書については「別表Ⅳ」を 参照すること。
	11:00～		経済政策	
経営学				
会計学				
マーケティング				
11:00～	面接(研究計画書に基づく口述試問を含む)			

* 同日に実施される後期入試(平成 30 年 4 月入学)との併願はできません。*

専門試験科目（別表Ⅳ）

研究指導分野	専門科目	出題範囲	参考となる図書
国際経営又は地域公共政策	理論経済学	理論経済学の基礎理論に関する問題を出題する（計算問題を含む）。ミクロ経済学とマクロ経済学からそれぞれ1題ずつ出題され、受験者はいずれかを選択して解答する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ R. S. ピンダイク & D. L. ルビンフェルド (2014) 『ミクロ経済学Ⅰ・Ⅱ』中経出版。 ・ 中谷巖 (2007) 『入門マクロ経済学 第5版』日本評論社。
	経済政策	資本主義における経済政策の目標・手段・機能を対象とする。財政政策・金融政策、産業政策、地域政策、都市政策、環境政策、福祉政策などの諸分野から出題する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 田代洋一・荻原伸次郎・金沢史男編 (2011) 『現代の経済政策 [第4版]』有斐閣ブックス。 ・ 柳川隆・永合位行・藤岡秀英編著 (2017) 『セオリー&プラクティス経済政策』有斐閣。
	経営学	経営戦略論、経営組織論について、大学学部の授業で取り上げられるレベルの経営学の基礎全般。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 二村敏子編 (2004) 『現代ミクロ組織論』有斐閣。 ・ 浅羽茂、牛島辰男 (2010) 『経営戦略をつかむ』有斐閣。
	会計学	会計に関わる理論および会社法、金融商品取引法及び企業会計原則における会計規範の一般的内容についての知識を論述形式で問う。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新井清光・川村義則著 (2014) 『新版 現代会計学』中央経済社。 ・ 佐藤誠二・石川文子・永田守男著 (2015) 『会計のしくみ』森山書店。
	マーケティング	マーケティング戦略、消費者行動、マーケティング・サイエンスについて学部標準レベルの知識を有しているかを問う。問題は基本的には論述形式であるが、計量モデルを伴う場合もある。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 池尾恭一・青木幸弘・南知恵子・井上哲浩 (2010) 『マーケティング』有斐閣 ・ 古川一郎・守口剛・阿部誠 (2011) 『マーケティング・サイエンス入門 新版』有斐閣

(2) 選抜方針と判定方法

〈選抜方針〉

経済のグローバル化、環境問題の深刻化、地域の企業の活動の変化や地域社会の多様化の要請、こうした諸問題に対処するための経済学の役割など、現代社会が投げかける経済的な諸問題は私たちの日々の職業生活にあって大きな影響をもっています。経済専攻では、毎日の職業生活にあって具体的に感じられる、こうした諸問題に専門的に対処できる人材の育成を目指しています。現代の経済的問題に対処するには、それぞれの分野の高度な知識や理論に加えて、このような地域社会と経済、地域経済と企業といった観点からの取り組みが必要です。

前期・後期試験では、学力検査によって、それぞれの専門分野における大学教育修了程度の知識と論理的思考力を問い、面接により、志願動機、就学条件、これまでの勉学の内容、研究計画等を問い、総合的に判断します。

〈判定方法〉

- ① 総合点判定：選抜ごとに、学力検査と面接の総合点の高位順に合否を決定します。
- ② 同点者は同順位とし、同順位者が合格点であるときは、同順位者すべてを合格とします。
- ③ 「科目等の最低ライン設定」はありません。

④ 配点

	専門科目	面接	計
外国人留学生入試	100	200	300

- (3) 学力検査及び面接会場
静岡大学人文社会科学部

5 出願資格

下記 (1) ～ (3) のすべてに該当する者

- (1) 日本国籍を持たない者
- (2) 外国において12年以上の課程を修了し、日本の大学を卒業した者（平成30（2018）年9月に卒業見込みの者を含む）又は外国において学校教育における16年の課程を修了した者（平成30（2018）年9月に修了見込みの者を含む）もしくはこれと同等以上の学力を有すると、本研究科が認めた者で22歳に達した者
（下記の「6 出願資格確認及び審査」を参照）
- (3) 修学に必要な日本語の能力を有する者

6 出願資格確認及び審査

次の書類を提出期限までに人文社会科学部学務係に提出してください。

なお、これまでに出席資格審査を受け、適格者と認められた者については、改めて審査を受ける必要はありませんので、出席書類に結果通知書のコピーを添えてください。

- (1) 提出期限

平成29年11月2日（木）午後5時必着

- (2) 提出書類

- ・出席資格事前審査申請書：本研究科所定の用紙を使用してください。
- ・履歴書：本研究科所定の用紙を使用してください。
- ・業績目録：様式随意
- ・卒業証明書及び修了証明書：様式随意（コピー不可、外国語の場合は日本語訳を添付してください。）
- ・成績証明書：様式随意（コピー不可、外国語の場合は日本語訳を添付してください。）
- ・その他：卒業論文、研究調査報告書、学術論文等の研究業績がある場合は添付してください（コピー可）。

- (3) 審査方法

提出された書類により行います。

(4) 資格審査結果の通知等

通知日：平成 29 年 11 月 10 日（金）

申請者あてに通知します。資格適格者及び資格審査合格者は、所定の出願期間内に提出済みのものを除いた出願書類を提出してください。

7 出願手続き

出願者は、下記の書類を、上記の出願期間内に提出してください。なお、郵送の場合は、必ず速達簡易書留郵便とし、封筒に「大学院出願書類在中」と朱書きしてください。

- (1) 入学志願票・受験票・写真票
本研究科所定の用紙を使用してください。
 - (2) 卒業（見込）証明書
様式随意（コピー不可、外国語の場合は日本語訳を添付してください。）
 - (3) 成績証明書
様式随意（コピー不可、外国語の場合は日本語訳を添付してください。）
 - (4) 研究計画書
本研究科所定の用紙に、受験動機・受験理由と研究計画の概要とを分けて、記入してください（日本語で記入してください）。
 - (5) 受験票等送付用封筒
本研究科所定の封筒を使用してください。あて先を明記し、372 円分の切手を貼ってください。
 - (6) あて名票
本研究科所定の用紙に合格通知を受け取る住所、氏名、郵便番号を明記してください。（注）様は消さないこと。
 - (7) <入学検定料>振替払込受付証明書貼付用紙
（注）入学検定料受付証明書を貼付すること。
 - (8) 外国人留学生入試を受ける者は、上記のほかに下記の書類を併せて提出してください。
 - ① 住民票の写し （注）コピーではありません。
現に日本に在住している方は、住居地の市区町村長の交付する「住民票の写し」（在留資格が明示されているもの）を提出してください。
外国から直接出願する場合は、戸籍抄本または市民籍など出身国の公的機関が発行する住所に関する証明書を提出してください。
 - ② 日本留学試験（日本語）及び日本語能力試験（1 級）の成績
受験した者は、成績通知書の写しを添付してください。出願時にまだ結果が出ていない場合は、結果が届き次第、提出してください。
なお、これらは参考資料にしますが、受験していない場合は添付する必要がありません。
- ◎ 「(4) 研究計画書」は、本研究科ウェブサイトからダウンロード可能です。<http://www.hss.shizuoka.ac.jp/ghss/>
手書きまたはワープロで作成したものを所定様式に貼り付けても構いません。

8 障害等のある入学志願者の受験特別措置

- (1) 身体に障害等のある入学志願者で、受験及び修学に特別な配慮が必要な場合は、出願する前に、相談させていただくこともありますので、下記により申請してください。相談の結果は決定しだい、本人に連絡します。
- なお、申請前に本学のキャンパス（設置場所、環境等）を見学しておくことをお勧めします。

申請期限	平成 29 年 11 月 2 日（木）
申請の方法	所定の「受験特別措置申請書」に、「障害者手帳」の写し 又は医師の「診断書」を添えて申請してください。 なお、必要な場合は、本人又はその立場を代弁できる方（保護者等）との面談を行うことがあります。
連絡先	静岡大学人文社会科学部学務係

- (2) 出願締切日後に、不慮の事故等のため、受験及び修学に特別な配慮が必要な場合は、速やかに本人又は代理人が医師の「診断書」を持参のうえ、上記【連絡先】に申請してください。
- (3) 受験特別措置の許可を受けた場合には、出願書類送付封筒の表に「受験特別措置」と朱書きして、本学から送付された「特別措置についての通知」の写しを出願書類に同封してください。
- (注) 1 郵便による照会及び『受験特別措置申請書』の用紙を請求する場合は、82 円分の切手を貼り、請求者の郵便番号、住所、氏名を明記した『返信用封筒（長形 3 号：23.5 cm×12 cm）』を同封のうえ、上記連絡先まで送付してください。
- 2 電話による照会及び『受験特別措置申請書』を持参する場合は、土曜日、日曜日及び休日には受け付けませんので注意してください。

9 出願書類請求及び提出先等

静岡大学人文社会科学部学務係
〒422-8529 静岡市駿河区大谷 836
TEL (054)238-4267
FAX (054)237-9247

※選抜試験、コース等に関する質問・疑問等ありましたら、上記までお問い合わせください。

10 注意事項

- (1) 出願後は、いかなる理由があっても出願事項の変更は認めません。
- (2) 本研究科の選抜方法及び出願資格に関して照会する場合には、人文社会科学部学務係に問い合わせてください。

- (3) 出願書類を郵便で請求するときは「大学院出願書類請求」と朱書きし、郵便番号、あて先、氏名を記入し、380円分切手（速達760円分切手）を貼った返信用封筒（角形2号、33cm×24cm）を同封して請求してください。

11 大学入試成績情報の提供

(1) 入試成績情報の開示

当該年度の修士課程における受験者で、不合格者に対して試験成績の開示申請を平成30年4月16日（月）～平成30年5月15日（火）まで受け付けます。詳細は学務部教務課までお問い合わせください。

学務部教務課大学院係

〒422-8529 静岡市駿河区大谷 836

TEL (054)238-4332

(2) 入試問題の閲覧

大学院の過去問題については、人文社会科学部学務係及び入試情報閲覧室（静岡キャンパス共通教育A棟4階）で閲覧することができます。

12 合格発表及び入学手続き

(1) 合格発表について

平成30年2月5日（月）午後2時頃

本学共通教育L棟南側玄関に掲示するとともに、合格者本人に通知（郵送）します。

また、静岡大学人文社会科学部ホームページにも「合格者受験番号」を掲載します。閲覧期間は、合格発表日時から1週間です。

なお、本ホームページ上への「合格者受験番号」の掲載は、上記合格発表の日時の約1時間後になります。

（注）ホームページ上での発表は、参考として閲覧の上、合格通知書により確認してください。

静岡大学人文社会科学部専用サイト <http://www.hss.shizuoka.ac.jp/>

(2) 入学手続き等の詳細については、本人に別途通知します。

(3) 合格者が募集人員に満たない場合、第2次募集によって欠員補充を行うことがあります。

13 入学料及び授業料

入学料 282,000円〈平成29年度実績額〉

授業料 半期分 267,900円（年額 535,800円）〈平成29年度実績額〉

(1) 入学料は上記の入学手続きの際に納入してください。

前期分の授業料については、平成30年4月1日から同年4月30日までに納入してください。

(2) 入学料はいかなる理由があっても返還しません。

(3) 本学では、文部科学省の定める標準額に準拠することとしています。

- (4) 在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

14 入学検定料関係

- (1) 検定料：30,000円
- (2) 振込場所：郵便局（ゆうちょ銀行）の受付窓口
（注）ゆうちょ銀行以外の銀行からの払い込みはできません。
- (3) 払込方法：同封の払込取扱票により必ず窓口で払い込んでください。
ATM（現金自動預払機）は利用しないでください。
（注）・払込取扱票の「ご依頼人」欄（3カ所）に住所、氏名等を、黒又は青色のボールペンで正確に必ず記入してください。
・「振替払込受付証明書」を郵便局（ゆうちょ銀行）の受付窓口から受け取る際には、必ず日付印の押印を確認してください。
・「払込受領証」は、受験票を受け取るまでは大切に保存ください。
- (4) 振替払込受付証明書：「〈入学検定料〉振替払込受付証明書」貼付用紙の所定欄に貼り付け、他の出願書類とともに提出してください。
- (5) 払込後の返還
- ・検定料の返還について
払込後の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還できません。
 - ① 検定料を払い込んだが、本学大学院に出願しなかった場合
 - ② 検定料を誤って二重に払い込んだ場合
 - ③ 出願書類に不備等があり、出願が受理されなかった場合
 - ・返還する検定料の金額
志願者本人の申し出により二重払い込み分又は全額を返還します。
 - ・検定料の返還請求の方法
上記の①又は②に該当する場合は、便せん等を使って、次の1～8を明記した検定料返還請求書を作成し、必ず「振替払込受付証明書（入学検定料受付証明書）」又は「払込金受領証」を添付して、10月実施の試験では、平成29（2017）年9月8日（金）〔必着〕までに、1月実施の試験では、平成29（2017）年12月15日（金）〔必着〕までに、静岡大学人文社会科学部学務係（〒422-8529 静岡市駿河区大谷836）へ郵送してください。
③の場合は出願書類返却時に、「検定料返還請求書」を同封しますので、必要事項を記入の上郵送してください。
なお、返還に係る振込手数料は請求者の負担とします。

静岡大学大学院入学検定料返還請求書

- 1 返還請求の理由
- 2 入試区分（一般入試、社会人入試、外国人留学生入試）
- 3 出願しようとした大学院研究科専攻名
- 4 氏名（フリガナ）
- 5 現住所
- 6 連絡先電話番号
- 7 返還請求額
- 8 返還金振込先
 - ・金融機関名（郵便局は不可）、支店名
 - ・預金種別（当座・普通）、口座番号
 - ・口座名義人（フリガナ）
 - ・口座名義人が志願者と異なる場合は、志願者との続柄

・東日本大震災及び熊本地震により被災した静岡大学入学志願者に係る入学検定料の特別措置について

静岡大学では、被災者の経済的負担を軽減し、受験生の進学機会の確保を図るために、入学者選抜試験において、入学検定料返還の特別措置を講じています。詳しくは、下記 URL をご覧ください。

[東日本大震災により被災した静岡大学入学志願者に係る入学検定料の特別措置について](http://www.shizuoka.ac.jp/th_earthquake/eq_examin2013.html)

http://www.shizuoka.ac.jp/th_earthquake/eq_examin2013.html

[平成 28 年（2016 年）熊本地震で被災した入学志願者の入学検定料の特別措置について](http://www.shizuoka.ac.jp/nyushi/28kentei.pdf)

<http://www.shizuoka.ac.jp/nyushi/28kentei.pdf>

15 個人情報の取扱い

個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「静岡大学個人情報管理規則」に基づいて、次のとおり取り扱います。

- (1) 出願書類に記載された個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務、④入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究を行うために利用します。
- (2) 入学者の個人情報については、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等）、③授業料徴収に関する業務、④入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究を行うために利用します。

平成30年度静岡大学大学院人文社会科学研究科外国人留学生入学志願票

黒又は青のボールペンかペンを使用し、楷書で書いてください。

受験番号	※		写真貼付欄 1 出願前3カ月以内に単身撮影した上半身、脱帽、正面向(縦4cm×横3cm)の写真の裏面全体にのりをつけて、この枠内にはってください。 2 白黒、カラーいずれでもかまいません。	
氏名		性別		
フリガナ		男・女		
生年月日	19 年 月 日生 (歳)			
国籍				
在留資格 留学(在留期間満了日 年 月 日) 短期滞在(SOR IN EXAM)・短期滞在(SIGHTSEEING)				
志望する専攻名				
研究指導分野名				
受験科目	専門科目 ※後期比較地域文化専攻受験者は記入しない			
専門領域		※後期比較地域文化専攻受験者のみ、15・16頁「別表Ⅱ」の専門領域から1つ選び記入してください。		
出願資格	最終学校	卒業又は修了見込み年 月 日	年 月 日	
		学校名		
		所在地		
	資格試験	取得年月日	年 月 日	
		名称		
本人	本国住所			
	現住所	〒 ー E-MAIL (電話)		

外国人留学生用

- 備考 (1) 在留資格は該当するものに○をつけてください。
 (2) ※印欄は記入しないでください。
 (3) 申請した受験科目は変更できません。
 (4) 1月実施の後期試験(比較地域文化専攻のみ)受験者は、受験科目を記入しないで提出してください。
 (5) 年齢は2018年4月1日現在で記入してください。

黒又は青のボールペンかペンを使用し、楷書で書いてください。

平成 30 年度 静岡大学大学院人文社会科学研究科（修士課程）受験票		
受験番号	※	写真貼付欄 1 出願前3カ月以内に単身撮影した上半身、脱帽、正面向（縦4cm×横3cm）の写真の裏面全体にのりをつけて、この枠内にはってください。 2 白黒、カラーいずれでもかまいません。
ふりがな		
氏名		
志望する専攻名		
コース又は研究指導分野名		
受験科目	外国語	※後期比較地域文化専攻受験者のみ記入
	専門科目	※前期臨床人間科学専攻受験者は2科目記入 後期比較地域文化専攻受験者は記入しない
専門領域	※後期比較地域文化専攻受験者のみ、15・16頁「別表Ⅱ」の専門領域から1つ選び記入してください。	
一般・社会人・外国人留学生		

- 備考 (1) ※印欄は記入しないでください。
 (2) 申請した受験科目は変更できません。
 (3) 一般・社会人・外国人留学生欄は該当するものに○をつけてください。

黒又は青のボールペンかペンを使用し、楷書で書いてください。

平成 30 年度 静岡大学大学院人文社会科学研究科（修士課程）写真票		
受験番号	※	写真貼付欄 1 出願前3カ月以内に単身撮影した上半身、脱帽、正面向（縦4cm×横3cm）の写真の裏面全体にのりをつけて、この枠内にはってください。 2 白黒、カラーいずれでもかまいません。
ふりがな		
氏名		
志望する専攻名		
コース又は研究指導分野名		
受験科目	外国語	※後期比較地域文化専攻受験者のみ記入
	専門科目	※前期臨床人間科学専攻受験者は2科目記入 後期比較地域文化専攻受験者は記入しない
専門領域	※後期比較地域文化専攻受験者のみ、15・16頁「別表Ⅱ」の専門領域から1つ選び記入してください。	
一般・社会人・外国人留学生		

- 備考 (1) ※印欄は記入しないでください。
 (2) 申請した受験科目は変更できません。
 (3) 一般・社会人・外国人留学生欄は該当するものに○をつけてください。

受 験 心 得

- (1) 受験者は試験開始後30分前までに、試験室に集合してください。
- (2) 試験開始後30分以上遅刻した者は、受験できません。
- (3) 不正行為をした人に対しては、ただちに退場を命じます。
- (4) 受験に際しては、本受験票を必ず持参してください。

研究計画書

氏名		入試区分	一般・社会人・留学生
志望する専攻名	経済専攻		
研究指導分野名	<input type="checkbox"/> 国際経営 <input type="checkbox"/> 地域公共政策 ※いずれかにチェック		
希望する指導教員名			
受験動機・受験理由			

- 備考 (1) 入試区分は該当するものに○をつけてください。
- (2) 裏面に研究計画を記入してください。
- (3) この様式は、本研究科ウェブサイト (<http://www.hss.shizuoka.ac.jp/ghss/>) からダウンロード可能です。A4版（両面印刷）にプリントしてください。
- (4) 手書きまたはワープロで作成したものを所定様式に貼り付けても構いません。

研究テーマ	
研究計画の概要	

平成30年度
〈入学検定料〉振替払込受付証明書 貼付用紙

静岡大学大学院人文社会科学研究所

受験番号
*

フリガナ		男・女
氏名		

志望専攻		専攻
------	--	----

志望コース又は 研究指導分野	
-------------------	--

* 印欄は記入しないでください。

払込受付証明書貼付欄
振替払込受付証明書 (お客さま用) <small>ご依頼人→郵便局・ゆうちょ銀行→ご依頼人</small> 入学検定料 受付証明書
金額 口座番号
加入者名 静岡大学 <small>ご依頼人住所・氏名(フリガナ)</small> ※
見本 この上か ら証明書 を貼付
日 附 印
(志願者用)